

## 平成 27 年度 SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC) 特別総会 議事録

日時：平成 28 年 1 月 11 日 (月) 12:10-13:10

場所：柏の葉カンファレンスセンター 2F Room1&2

出席者数：66 名

1. SPRUC 高原会長と JASRI 土肥理事長より挨拶があった。

2. 報告事項 (杉本庶務幹事)

- ・会則に基づき、次期 (平成 28 年 4 月から 2 年間) 会長として大阪大学の中川敦史教授 (現 SPRUC 副会長) が選出されたことが報告された。
- ・平成 27 年 12 月に行われた第 5 回評議員選挙の結果について報告がなされた。
- ・SPring-8 シンポジウム 2015 の開催報告とシンポジウム 2016 の開催予定のお知らせがあった。
- ・SPring-8 シンポジウム 2015 の会計決算と平成 27 年度の予算執行状況・予定について報告がなされた。
- ・各研究会の活動状況に関する報告と次期研究会の設置募集に関する案内が行われた。
- ・分野融合型研究グループの活動状況と予定について報告がなされ、各グループの情報をホームページに公開する旨、説明があった。
- ・新しい執行部の体制が運営検討作業部会で検討され評議員会で承認されたとの報告があった。
- ・今後のスケジュールについて案内があった。

3. 施設報告

- ・JASRI の山川常務理事より SPring-8 に関する施設報告が行われた。

4. 意見交換

- ・JASRI からの支援金は運営を維持していく上で重要であるが、それには説明責任も伴うとの意見があった。説明責任を果たす場の一つとして、年度毎に SPRUC 会長と JASRI 理事長・担当理事とで行われる相互報告があるとの説明があった。
- ・施設からの報告にあった測定代行サービスでは、JASRI スタッフのモチベーションを維持していくことの重要性が指摘された。現在はそのようなサービスの全体に対する割合は 10%にも満たないが、今後、需要が増えてきたら検討すべきこともあると回答があった。

以上